

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	生涯スポーツ論	2	高野 千春	
平成25年度以前	生涯スポーツ論	2		
教職				教職
授業の到達目標及びテーマ 生涯スポーツの概念は、生活を豊かにするために、自分のライフスタイルに適した運動やスポーツを継続して楽しむことである。この授業では、人間の一生を「時間」と「空間」の軸で捉え、多様なスポーツへの関わり方を学ぶことで、自分自身の生涯スポーツの実践に役立てるとともに、他の人々のスポーツ実践を支援する意識を高めることをねらいとする。				言語 共通
授業の概要 生涯にわたるスポーツ実践について、より主体性を持って学習するために、授業は講義だけでなく、グループ学習や実技を含めた演習形式で進める。 「生涯スポーツ論」の他に指定された科目の単位を取得することにより、「スポーツリーダー」「健康管理士一般指導員」の資格取得、及び日本体育協会スポーツ指導者養成講習会共通科目の免除申請が可能である(資格登録にあたり別途費用が必要)。				専門基礎 法律一般
授業計画 第1回: ガイダンス 第2回: スポーツの魅力、スポーツの楽しみ方 第3回: ライフスタイルとライフステージ 第4回: ライフサイクル論と生涯スポーツ 第5回: 生涯スポーツの実現方策とスポーツ実施状況 第6回: 総合型地域スポーツクラブ 第7回: 海外のスポーツ政策 第8回: 中高年とスポーツ 第9回: 女性とスポーツ 第10回: 障がい者とスポーツ 第11回: 各年代における心の病気、ストレスの解消法 第12回: 年代別の栄養、食育 第13回: 健康管理の方法(地域社会、学校、職場)① 第14回: 健康管理の方法(地域社会、学校、職場)② 第15回: まとめ ※「スポーツリーダー」「健康管理士一般指導員」の資格取得、及び日体協共通科目の免除申請を希望する学生は、 第1週のガイダンスに必ず出席すること。				政治行政 経営法務 スポーツ福祉
テキスト 必要に応じて資料を配布する。				25年度以前 スポーツ福祉コース
参考書・参考資料等 川西正志・野川春夫編著『生涯スポーツ実践論』市村出版、2012年 日本体育協会編『公認スポーツ指導者養成テキスト』 日本成人病予防協会監修『健康管理士一般指導員受験対策講座』				
学生に対する評価 出席状況、授業への取り組む姿勢、授業内レポートおよび定期試験の結果を総合的に評価する。				